



高田

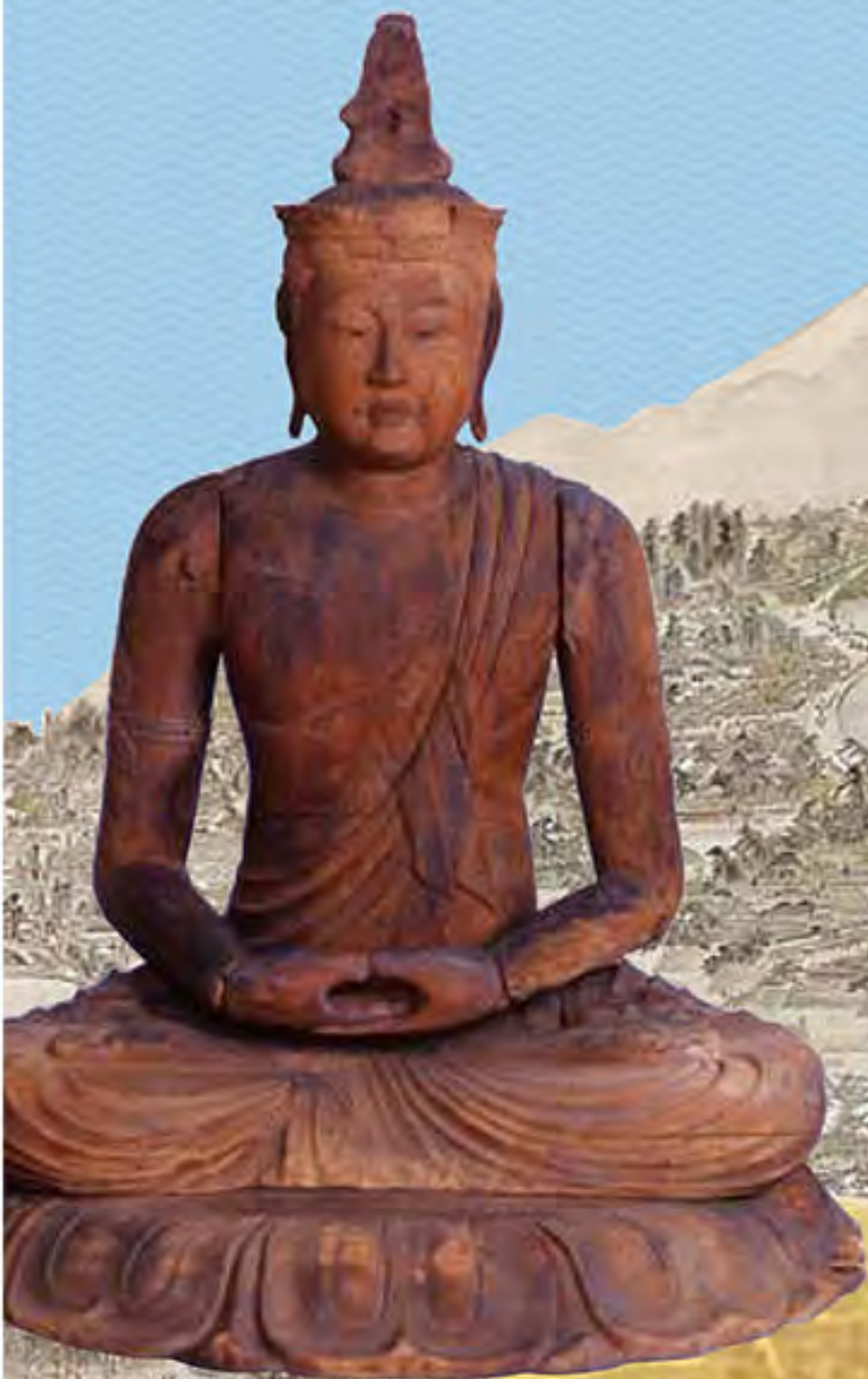
世界遺産登録記念
特別展

開催時間 午前10時～午後5時30分(展示室への入室は午後5時まで)
休館日 9月7日(月)、14日(月)、24日(木)、28日(月)、10月5日(月)
観覧料 一般1,000円(800円)、70歳以上500円(400円)、
大学生以下無料
※()内は前売及び20名以上の団体料金
※ロダン館・収蔵品展も併せてご覧いただけます。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の
交付を受けている方と付添者1名は無料。
主催 静岡県立美術館、山梨県立博物館、
「富士山―信仰と芸術―」展実行委員会、
静岡新聞社・静岡放送、日本経済新聞社
特別協賛 清水銀行

信仰と芸術

左上から時計回りに 《虚空藏菩薩懸仏》富士山本宮浅間大社
《遊行上人縁起絵》第二巻(部分)真光寺(重要文化財)
秋形憲斎《江戸一目図屏風》(部分)津山郷土博物館 9/25～10/12
《大日如来坐像》村山浅間神社・富士山興法寺大日堂 9/8～10/12

2015年
9月5日 土 — 10月12日 月 祝



move! move!
静岡新聞 SBS

風景とロダンの
静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art



古代において、富士山は神の棲まう聖なる地として崇拜され、人々ははるか麓からその姿を拝しました。平安時代になると修行の山としての側面を持ちはじめ、中世以降、富士山への信仰登山は一般にまで広まりま

す。江戸時代には「富士講」が隆盛するようになり、その熱気は、幕府がたびたび禁止令を出すほど盛んなものでした。

壮大で美しい姿、ときに活火山として火を噴き荒ぶる姿は、人々の胸に深く刻まれ、祈りの心を生み、私たちはそれを連綿と受け継いできたのです。そのような富士のエネルギーは、あまたの創造活動の源ともなってきました。例えば、富士山の図像として広く知られる葛飾北斎《富嶽三十六景》も、近世の富士山信仰の盛り上がり抜きに、その成立は考えられません。

本展は、富士山に縁の深い静岡・山梨両県が手を携えて開催するもので、多岐にわたる富士山と文化の関わりの中にも、特に富士山信仰を核として、その歴史の変遷はもとより、信仰を起点として生み出された芸術作品の数々についてもご紹介します。信仰という視点から捉え直すことにより、作品に託された重層的な意味を明らかにしていきたいと思ひます。 ※会期中展示替えがあります。

元信印《富士参詣曼荼羅図》富士山本宮浅間大社(重要文化財) 9/5~10/4



《富士三保松原図屏風》静岡県立美術館 9/5~9/23



《本朝文粹 卷十二》(富士山記)久遠寺(重要文化財) 9/5~9/23



葛飾北斎《富嶽三十六景》より《凱風快晴》山梨県立博物館 9/25~10/12



《役行者像》円楽寺

会期中イベント

特別講演会

「富士山の参詣曼荼羅を絵解く」

9月26日(土) 午後2時~3時30分 当館講堂にて
講師: 大高康正氏(静岡県世界遺産センター整備課 准教授)
※申込不要、無料、先着250名

記念講演会

「富士の国から—日本の美と時間のパラドクス」

9月13日(日) 午後2時~3時30分 当館講堂にて
講師: 恩田侑布子氏(俳人)
※申込不要、無料、先着250名

連続美術講座

いずれも午後1時30分~2時30分 当館講座室にて
講師: 泉万里(当館学芸部長)

- 9月6日(日)
「梅の花びらで作った富士山から曾我兄弟の富士山まで」
 - 9月20日(日)
「重要文化財《富士参詣曼荼羅図》(富士山本宮浅間大社蔵)の表現力」
 - 9月21日(月・祝)
「《富士三保松原図屏風》(当館蔵・はごろもフーズ[株]寄贈)の魅力」
- ※申込不要、無料、先着40名

フロアレクチャー

9月12日(土)、10月4日(日)、10月11日(日)
いずれも午後2時~ 企画展第1展示室集合
学芸員が展示室にて解説を行います。

ボランティアによるギャラリーツアー

9月22日(火・祝)、23日(水・祝)、27日(日)、
10月12日(月・祝)
いずれも午後2時~3時
当館ボランティアが対話形式で作品をご紹介します。

チケット販売所

前売り券は
9月4日(金)まで販売

【前売・当日券】 チケットぴあ、サークルK・サンクス、セブンイレブン(Pコード共通766-941)、ローソンチケット、ミニストップ(Lコード共通43992)、静岡県立美術館
【前売券のみ】 大和文庫、戸田書店(静岡本店・江尻台店)、江崎書店(パルシェ店)、谷島屋(呉服町本店、マークイズ静岡店)、吉見書店(竜南店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館|随売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗

今後の展覧会のご案内

「ふじのくに芸術祭 2015」 10月20日(火)~11月3日(火・祝)
「写真家の眼/版画家の眼」 11月8日(日)~12月9日(水)

静岡市美術館展覧会のご案内

「フィラデルフィア美術館浮世絵名品展 春信一番!写楽二番!」
8月23日(日)~9月27日(日) Tel.054-273-1515(代表)

巡回のご案内 ※一部作品の入替があります。

本展は山梨県立博物館へ巡回します。
10月24日(土)~11月30日(月)



交通案内

- JR「草薙駅」から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分(料金100円・20~30分間隔)
- JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
- JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
- 静鉄「県立美術館前駅」から徒歩約15分、または静鉄バスで約3分
- 東名高速道路・静岡IC、清水IC、または新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分

託児サービス(無料)

日曜日、祝日にご利用いただけます。
時間: 午前10時30分~午後3時30分 対象年齢: 6ヶ月~小学校就学前
※ご利用が集中した場合にはお受けできない場合があります。



風景とロダンの
静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5742

ウェブサイト <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
携帯電話サイト <http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/i/>

お問合わせ
総務課 ▶ Tel.054-263-5755
学芸課 ▶ Tel.054-263-5857
テレホン・サービス ▶ Tel.054-262-3737